

## 調査企画書

～2023年版電子写真消耗品市場動向マルチクライアントレポート～

# 『全世界市場におけるトナーの生産動向調査』 (液体现像トナーを含む)

マルチクライアントレポート

2023年版

株式会社 インターウォッチ

東京都千代田区神田須田町1-8

パールビル

TEL 03-3526-6461

FAX 03-3526-6462

E-mail : [interwatch@iwco.co.jp](mailto:interwatch@iwco.co.jp)

## 〔調査主旨〕

コロナ禍となる以前から先進国を中心としたペーパーレスの流れはあったものの、減少のスピードは緩やかなものであったが、新型コロナの影響によってワールドワイドでオフィスを取り巻く環境は 2020 年以降一変し、ペーパーレス化の流れは急速に加速したものとみられる。リモートワークを中心としたワークスタイル変化によって、オフィスにあまり出勤しない働き方がワールドワイドで定着しつつあり、コロナ禍以前のようなオフィス出勤率にコロナ禍明けの 2023 年に入ってから戻ることはなく、オフィスでの MFP やレーザープリンタにおける PV 減少は国・地域によっても差があるものの、決定的なものとなっている。

一方、商業印刷などのプロダクション機については、PV は今後も伸びていくものと予測され、機器のカテゴリによっても増減の予測は異なるものとなっている。

ペーパーレス化の流れが今後どの程度トナー市場に影響を与えていくのか、また、欧州環境規制のチタンレス化の動向や、プロダクションプリンタの向けの 2 成分現像トナーの中でもトリクル方式が増加傾向にあることなど、注目すべき点は多い。

本レポートでは、そうした最新トレンドを踏まえ、製法別、色別、方式別に OEM、サードパーティ各社の動向を調査、分析、レポートする。

また、各社が現在でも開発を継続している省電力化につながる低融点トナーや、HP の液体現像トナーなど最新の技術動向を調査し、今後の方向性もまとめる。

## 〔調査概要〕

### 1. 調査概略

1) 本調査は、マルチクライアント方式による調査である。

### 2. ご契約（サービス）内容

1) 調査レポート、及び PDF 版のご提供

2) 調査報告会の実施

3) レポート発刊日から 1 年間のアフターサービス

（別途費用が掛からない範囲での情報提供サービス）

※ただし 2)、3) のサービスにつきましては、ご契約条件によりましては対象外となることもあります。

### 3. 調査対象品目

1) 乾式トナー	(1) 製法別	・重合/ケミカルトナー ・粉砕トナー
	(2) 色別	・モノクロトナー（モノカラートナー含む） ・カラー用 K トナー ・カラー（YMC）トナー
	(3) 方式別	・磁性 1 成分現像方式用トナー ・非磁性 1 成分現像方式用トナー ・2 成分現像方式用トナー
2) 液体現像トナー		

#### 4. 調査対象先

- 1) トナーメーカー（日本／海外）
- 2) トナーサプライヤー
- 3) 原材料メーカー、プラントメーカー
- 4) 国内外のサードパーティ関連業者
- 5) その他関連企業

#### 5. 調査方法

- 1) 国内メーカー：調査対象先に対する直接訪問面接インタビュー
- 2) 海外メーカー：海外展示会における現地取材など
- 3) 公開されている統計等のオープンデータ、弊社蓄積データの活用

#### 6. 調査対象範囲

- 1) 対象期間：2019年～2026年予測（各年：1月～12月）
- 2) 対象地域：全世界市場

#### 7. 調査期間、及び発刊予定時期

- 1) 調査期間：2023年9月～2023年11月
- 2) 発刊予定時期：2023年11月

#### 8. 企画・調査担当

武村三幸 岩崎真理雄 誉田和也 野村哲夫（E-Mail：interwatch@iwco.co.jp）

#### 9. 調査報告書価格

600,000円（消費税別）

## 調査項目

### A. トナー市場全体集計編

1. 全世界における乾式トナーの生産量データ（2019年～2026年予測）
  - 1) 製法（粉碎／重合・ケミカル）別、色（モノクロ、カラー用 K/YMC）別
  - 2) 生産地域別生産量
  - 3) 純正/非純正別=純正品向け／サードパーティ品（非純正品）向け別生産量  
⇒モノクロ機用、カラー機用ごとに算出
2. 全世界におけるトナー生産のメーカーシェア（2022年実績値、2026年予測値）
  - 1) モノクロトナー全生産量メーカーシェア
  - 2) カラートナー生産量メーカーシェア
  - 3) モノクロ重合／ケミカルトナー生産量メーカーシェア
  - 4) カラー重合／ケミカルトナー生産量メーカーシェア
  - 5) モノクロアフターマーケット市場向け生産量メーカーシェア
  - 6) カラー機用アフターマーケット向け生産量メーカーシェア
3. 供給関係（2022年実績値）
  - ※トナーメーカーとその供給先、供給量を一覧化  
⇒トータル、モノクロ機用、カラー機用
4. 生産拠点一覧
5. 全世界、各地域市場別消費量推移（2022年～2026年予測）
  - ⇒用途別、純正品／サードパーティ品（非純正品）別で集計
    - 1) 全世界市場トータル
    - 2) 日本市場
    - 3) 北米市場
    - 4) 中南米市場
    - 5) 西欧市場
    - 6) 東欧ロシア市場
    - 7) 中国市場
    - 8) アジアパシフィック市場
    - 9) 中東・アフリカ市場
6. アフターマーケット向けトナーの市場価格帯について（2023年時点）
  - ⇒再生／コンパチブルメーカーへの販売価格の推移
  - ⇒業界平均値と低価格帯（中国・アジア系メーカーの価格帯）比較
  - ⇒カラー機用トナー（K、YMC）については、粉碎平均値、粉碎安値帯、重合平均値、重合安値帯を比較
    - 1) 磁性トナー
    - 2) 非磁性トナー
    - 3) 2成分（デジタル／アナログ）トナー
    - 4) カラーK非磁性トナー（主としてプリンタ用）
    - 5) カラーYMC非磁性トナー（主としてプリンタ向け）
    - 6) カラーK 2成分トナー（主としてMFP向け）

- 7) カラーYMC 2成分トナー
- 7. サードパーティ品市場の現状と今後の市場性について
  - 1) 中国、アジア系トナーメーカーの状況
  - 2) サードパーティ向けトナー最新価格動向
  - 3) サードパーティ市場における重合トナーの市場性について
- 8. 環境対応（チタンレストナー、バイオマストナーや低温定着等）面における技術動向
- 9. 主要メーカーのカラー、モノクロ別トナーコスト分析
- 10. ケミカルトナーへの新規参入動向、チタンレストナー開発動向
- 11. 中国、韓国、台湾等のトナー材料メーカーの動向
- 12. 高付加価値トナー（金、銀、クリア、白、蛍光トナー）
- 13. 液体现像トナーの生産量、動向

## B. トナー市場個別メーカー編

〔個票項目〕

- (1) 色別／製法別／現像方式別生産量、出荷金額（2019年～2026年予測）
- (2) 生産地域別生産量（2019年～2026年予測）
- (3) 生産拠点
- (4) 材料調達先、価格動向、最新動向、及び今後の事業方針（生産体制の変更など）について

### 1) 日本メーカー

⇒キヤノン、リコー、富士ゼロックス、コニカミノルタ、京セラ DS、シャープ、東芝テック、巴川、三菱ケミカル、アイメックス、日本ゼオン、花王、サカタインクス、三笠産業、その他

### 2) 中国／アジアメーカー

⇒Hubei Dinlong、Hubei Far East、Real Color Corporation、DPI Solutions、Creative Imaging Technology、Trend Tone Imaging (Ever Light Group)、Royal Precision Technology、Jadi、ITDL、TCOA、Handan、Wuhan PointRole、COMET、Wuxi Jiateng、Wuxi Tianxing、Wuxi Meiling、Wuhan Zongxiang、ICMI China (Print-Rite)、ASC、Huinon、など

### 3) 欧米メーカー

⇒Xerox Corporation、Lexmark、Kodak、Oce、Xeikon、Color Imaging、Raven Industries、Integral、IPM など

※個票対象メーカーは、新規に判明するなど調査状況により変更となる場合があります

## お申込書

資料名	～2023年版電子写真消耗品市場動向マルチクライアントレポート～ 『全世界市場におけるトナーの生産動向調査』
貴社名	
所属	
お名前	
ご住所 (お届け先)	〒
TEL/FAX	
E-Mail	@

上記欄にご記入の上、FAX、または郵送、E-mailにてお送り下さい。  
お電話でのお問い合わせでも結構です。

株式会社インターウォッチ

担当：菅田和也 野村哲夫

TEL：03-3526-6461

FAX：03-3526-6462

E-mail：interwatch@iwco.co.jp